

Shiento

○令和5年度発達障害対応力向上セミナー

地域の小学校、中学校、高等学校の先生を対象とした、令和5年度発達障害対応力向上セミナーが11月29日(水)に本校で行われました。

令和5年度発達障害対応力向上セミナー（金沢・内灘・津幡・かほく地区）

＜日時＞ 令和5年11月29日（水）13：30～16：50

＜講師＞ つじ小児科医院 院長 辻 隆範 氏

＜参加者＞ 地域の小学校、中学校及び高等学校の特別支援教育担当者等

＜内容＞ 講義：「発達障害について」

演習：小学校、中学校、高等学校の教員による校種を超えた事例検討

その際にアンケートで寄せられた、発達障害に関する質問に地域支援室がお答えします。

発達障害 Q&A(アンケートより)

Q. 教科書を開いてもすぐ閉じる、開こうとしない児童がいます。どうしたらいいですか？

まずは「教科書を開いてもすぐに閉じる」「開こうとしない」というという行動の理由を考えてみます。大人から見ると反抗的な態度にも見える「教科書を閉じる」という行動は児童からの発信であり、表現です。その時の状況、その時の表情、特定の教科のときだけ閉じるのか、すべての教科でそうなのか、教科書を閉じた後に何をしているか等、児童の発信を深く観察し、その行動の背景を想像します。その上で本人に「なぜ教科書を閉じてしまうのか」聞いてみてはどうでしょう。「読めないから」「目が痛くなるから」「内容が分からないから」等いろいろな思いが出ると思います。その解決のために、「どうしてほしいか？」本人に希望を聞くことが、支援の糸口になることもあります。

「読むこと」に困難さがある場合、スリットや色付き定規を読む場所に当てて読む、フリガナをつける等の支援があります。他の人が読んでいるのを聞きながら黙読する場面では、読んでいる箇所を指で追いながら読む方法もあります。「どこを見ていいか分からない」場合は、注目すべき箇所に付箋をつける、丸く囲む等見るべきポイントが分かるような支援が必要です。「こんな方法だったらどう？」と具体的な支援策を本人に提案し、本人の思いを確認しながら支援を検討すると良いでしょう。

Q. 場面緘黙の診断があり、自分の気持ちを言葉で表現できない子に対してどのような支援をしたらよいですか？

場面緘黙の子は言葉による表現は少ないかもしれませんが、いろいろな方法で自分の気持ちを表現しています。子どもが何を考え、何を思っているのか、その子なりの表現を注意深く観察しましょう。その子なりの表現に気づいたときには、それに対して応答し、「やりとり」をしてみてください。必ずしも発話のみで表現することを求めるのではなく、タブレット端末の利用や、書字、絵やカードなどによる表現も認めると良いでしょう。可能であれば本人に表現しやすい方法はどのような方法か、尋ねてみるのも良いかもしれません。本人が行いやすい表現方法を一緒に考え、「やりとり」しながら、安心できる関係をつくるのが大切です。

Q. 音韻認識の弱い子どもへの指導法を知りたいです。

音韻認識を育てる指導の例としては

- ◆分解課題（例：「す・べ・り・だ・い」と言いながら音節ごとに手をたたいてリズムをとる）
- ◆抽出課題（例：「さくら」の最後の音は？）
- ◆逆唱課題（例：「つくえ」を逆さから言うと？）
- ◆削除課題（例：「くるま」の「る」を抜いたら？）
- ◆置き換え課題（例：「たいやき」の「い」を「こ」に変えると？）
- ◆しりとり
- ◆伝言ゲーム

があります。学級全体で、個別で、家庭で、場面に応じて楽しみながらゲーム感覚で取り組みましょう。

Q. 授業中に、目に入ったものに気を取られて離席し、教室内を歩き回る児童がいます。どのように対応したらよいでしょうか。

掲示物を精選する、カーテンや目隠しで刺激が目に入らないようにする等、教室環境を整えましょう。また、授業の流れをパターン化したり、本時の流れを書いて示したりすることで、1時間の授業に見通しが持て、過ごしやすくなるでしょう。また、課題の間に動く活動を取り入れる、プリントを配る等の役割を与える、1時間の授業の中に複数の活動を組み合わせる等の工夫で、集中して取り組めるようになる場合もあります。座席についても本人と相談し、刺激が多い教室出入り口付近を避ける等、本人が集中しやすい環境を一緒に考え工夫しましょう。また、どのような時に離席するかを分析し、そうなる前に意図的に役割を与えることも有効です。

離席しながらも授業内容を聞いていたり、本人なりに活動に参加したりしている場合もあります。着席にこだわりすぎず、本人の「参加」度合にも注目し、本人なりの「参加」を認めていくと良いでしょう。

発達障害のあるお子さんの指導や支援で困ったときは、

地域支援室にお気軽にご相談ください！ 【076-258-1715】

